

令和４年度　三鷹市生涯学習センター利用者懇談会「市長への意見及び提案」への対応表（令和６年２月21日現在）

番号	大タイトル	小番号	小タイトル	意見及び提案	対応状況	対応状況の内容
1	施設・管理について	1	施設の設備について	活動時の荷物が多いため、ロッカーを追加で貸してほしい。	対応済み	団体と相談し、ロッカーを２か所貸し出しているところもあります。また、長さや奥行きがある荷物がある場合についても、できる限り対応を行っています。今後も、各団体の活動状況を把握しながらロッカーの貸し出しを進めていきます。
				活動の中で作りかけの作品を置いておくためのスペースがほしい。	対応困難	スペースに限りがあるため現状では難しいですが、引き続き利用者の利便性の向上に努めていきます。
				茶道を楽しむ会では和室を使っており、高齢者も多く、また会員数も増えてきている。利用者全般のニーズに応えるためにも、椅子を４脚追加してほしい。	対応済み	椅子を４脚購入し、和室に追加しました。
				合唱や楽器の演奏ができる部屋があると、若い世代のニーズにも対応できるのではないか。	対応済み	合唱や民謡、コーラスなどでの利用は可能です。楽器の演奏についても、ピアノやフルートなど一つの楽器だけの演奏や、電子ピアノを弾きながらみんなで歌う程度であれば、ご相談いただいたうえで、周りへの配慮を条件にご利用いただけます。
				生涯学習センターに、サークルの作品を展示していただいているので、より多くの施設利用者に生涯学習センターの活動を知ってもらうために、他の階にも展示の案内をしてほしい。	一部対応済み	元気創造プラザ１階において、市民大学総合コースの展示を行うなど、今後も、多くの利用者に生涯学習センターを知っていただけるような仕掛けを検討していきます。
				他の階にも行きたくなるように、例えば、太陽系ウォークスタンプラリーを模したような、階段の一番下の段を冥王星にし、階段を上っていくと最終的に太陽にたどり着くというような、施設を上り下りしたくなる仕掛けがあるとよい。	一部対応済み	元気創造プラザ１階において、市民大学総合コースの展示を行うなど、今後も、多くの利用者に生涯学習センターを知っていただけるような仕掛けを検討していきます。
		2	施設使用料について	コロナ禍のような緊急事態の時には、施設の利用人数が制限されるため、施設使用料も減額できるような条例改正を検討してほしい。	検討課題	施設の利用人数が制限されている中での施設使用料について、減額の必要性等を検討いたします。
				施設使用料について、「みたか地域ポイント」の活用が充実されるとよい。	対応済み	生涯学習センターの施設使用料について、「みたか地域ポイント」を利用することができます。今後も、「みたか地域ポイント」活用の充実について、担当部署（企画経営課）と協議していきたいと思います。
		3	施設の使用区分等について	午前９時から正午までの区分が使いづらく、夕方から夜間の利用も少ないことなどから、１つの使用区分を３時間から４時間にするなど工夫してほしい。	検討課題	使用区分については、今後の検討課題といたします。また、利用の少ない時間帯について、スポーツと文化財団の主催事業を開催するなど、利用率の向上に努めていきます。
				団体の予約が入っていない場合は、個人でも利用できるようなるとよい。	一部対応済み	これまでも、日曜日の午前９時から午後５時までの間で、団体の予約が入っていない時間帯において、学習室５、６を個人利用として開放してきました。また、令和６年１月からは、利用を拡充するため、土曜日・日曜日・祝日の午前９時から午後９時まで、学習室４を開放しています。また、夏休み期間中については、学習室１を午前９時から午後８時まで（小学生は午後５時まで、中学生は午後７時まで）の間、休館日を除き毎日開放しています。今後も、個人利用の拡充等、利用者の利便性向上に努めていきます。
		4	交通アクセス等について	コミュニティバスが、渋滞等で時間がかかることがあるので、もう少し早い時間帯に元気創造プラザに着けると利用しやすい。	検討課題	コミュニティバスの運行時間等については、要望内容を担当部署（都市交通課）にも共有いたします。令和６年１月16日にコミュニティバスのダイヤが改正されました。
				コミュニティバスの実証運行により、これまで三鷹台方面から元気創造プラザまで来ていたバスが、杏林大学病院までの運行となり、利用者はとても不便を感じている。利用者の利便性を鑑み、元気創造プラザまで運行してほしい。	対応済み	現在は、三鷹台駅発のコミュニティバスについて、最終の時間を除いて、元気創造プラザを経由しています。令和６年１月16日にコミュニティバスのダイヤが改正されました。
				大沢地区のＡＩデマンド交通の実証運行により、飛行場ルートของコミュニティバスもなくなった。ＡＩデマンド交通は、大沢エリア内であれば100円で移動できるようになったが、元気創造プラザ、市役所、杏林大学病院に行く場合には300円かかり負担が大きいので、何か対策があればと思う。	検討課題	ＡＩデマンド交通の実証運行は令和６年度中まで実施予定です。元気創造プラザや市役所、杏林大学病院へ行く場合のご利用料について、ご負担をお掛けして申し訳ございません。いただいたご意見については、担当部署（都市交通課）にも共有いたします。
				自転車が乱雑に置かれているところがあるので、駐輪スペースを増やしてほしい。	対応困難	現状では、駐輪スペースを増やすことは考えていません。駐輪スペースに注意喚起を掲示するなど、適切な利用を促すようにいたします。
		5	その他	三鷹中央防災公園に、キッチンカーを呼ぶことはできないか。	一部対応済み	キッチンカーの招致については、三鷹中央防災公園・元気創造プラザまるごとウェルカムデーにおいて、実施しました。今後も引き続き、イベント等を実施する際にキッチンカーの招致を検討いたします。
				会合などの後に、メンバーで少し話をする場所として、喫茶店や食堂があるとよい。	対応困難	喫茶店や食堂については、設置の予定はございません。短時間、少人数での打ち合わせ等をされる場合には、元気創造プラザ１階の休憩コーナーや４階の交流サロンをご利用いただけます（飲食可）。

番号	大タイトル	小番号	小タイトル	意見及び提案	対応状況	対応状況の内容
2	講座・事業について	1	講座・事業の実施方法について	市民大学総合コースのカリキュラムについて、企画やカリキュラムの内容をもう少し幅広くするなど、フレキシビリティを持たせることはできないか。	対応済み	市民大学総合コースは企画委員が出した企画に基づいて、1年間講座を行っています。30回の講座のうち、自主学習日が10日ほどありますので、その自主学習日を利用して、学習生が学びを深めたいことや疑問点について話し合う機会にしていいただければと思います。
				市民大学総合コースでは、まず分野検討委員会において市民の意見をくみ取り、テーマを絞り、さらに企画委員会においてテーマを深堀していく。このような流れを市民の方に知っていただけるよう、周知の仕方を工夫してほしい。	一部対応済み	市民大学総合コースの紹介のため、企画委員会等のPR動画を作成し、三鷹市スポーツと文化財団のホームページで公開しています。当該PR動画の周知をするとともに、今後も、市民大学総合コース学習生募集に合わせ、市民大学の理解に努めていきます。
				市民大学総合コースについては、1年間を通して受講することで、学びをより深めることができ、受講者の満足度もとても高い事業である。一方で、1年間を通して受講しなければならないのはハードルが高いと感じる人もいるので、半年間で受講することができる講座なども検討していただきたい。	一部対応済み	市民大学総合コースのオープン講座として、一般の人も参加できる講座を実施したこともあります。今後も、より多くの方が参加しやすい講座になるよう、企画委員会のみなさんと相談していきたいと思います。
				むらさき学苑の講座に、単発で参加できるようにしてほしい。	検討課題	会場であるホールの定員いっぱいの受講生がいるため、むらさき学苑の受講生以外の方の参加は難しい状況ですが、連続講座以外の体験講座などの実施を検討します。
		2	講座の内容について	子どもや働き世代の人が、興味を持てるような内容の講座を実施してほしい。	対応済み	子ども向けの「チャレンジ陶芸講座」や「夏を書くこども書道」、「言葉で遊ぶ子ども俳句」、「ラジオ工作教室」、「スバルものづくり教室」などを実施しました。また、土曜日、日曜日、祝日を中心に、働き世代を対象とした趣味・教養講座などを実施しています。今後も、様々な企画を考えていきます。
				市民講師養成コースを受講した後に、その経験を踏まえて東西多世代交流センターの講座の講師や民間施設の講師として活躍されている市民のかたがいる。今後、そのような市民のかたがさらに増えるように、内容やPRをより充実させていただきたい。	対応済み	市民講師養成コースの受講者に対して、人財バンク「まちの先生」への登録案内をするなど、その後の活動につながるよう努めていきます。
				生涯学習センターの夜間利用を増やすためにも、月の観測や夜景に関する講座などを実施してみてはどうか。	一部対応済み	令和5年度は、利用の少ない時間帯（15時45分～18時45分）を活用し、生涯学習センターの自主事業で英会話講座を実施しました。また、みたか太陽系ウォーク関連イベントとして、三鷹ネットワーク大学が「望遠鏡をつくってみよう」を開催し、防災公園にて観望会を実施しました。今後も利用率向上のため、さまざまな企画を実施していきます。
		3	講座・事業の広報について	市民大学事業の市民講師養成コースはとても良い事業なので、事業の内容や趣旨、受講後の講師登録や活躍の実績などについて、わかりやすく広報していただきたい。	一部対応済み	市民講師養成コースの募集等に合わせ、事業内容等のPRを行っています。また、受講後、希望者を対象に講師デビュー講座を実施しています。さらに、生涯学習人財バンク「まちの先生」において、活動実績についても掲載をしています。今後もわかりやすい広報に努めていきます。
				生涯学習センターのホームページに、講座や自主グループについてもっと内容をわかりやすく掲載していただきたい。	対応済み	ホームページのトップページに、学習サークル情報及び生涯学習人財バンク「まちの先生」のバナーを掲載することとしました。今後も、わかりやすいホームページ作成に努めていきます。
				新しく自主グループができたときは、生涯学習センターホームページのトップページに、お知らせとして掲載するとわかりやすい。	一部対応済み	生涯学習センターホームページのトップページに、学習サークル情報を掲載しています。サークル情報の公開を希望する自主グループについては、学習サークル情報に掲載してます。今後もわかりやすい広報に努めていきます。